

秋のハガキ要請行動にご協力を

建設国保の歳入の約半分は国庫補助金です。現行補助水準確保が安定運営には欠かせません。ご理解とご協力をお願いします。



ホームページ <https://www.okayamakenro.or.jp/> Eメール: info@okayamakenro.or.jp

発行所
〒700-0024 岡山市北区駅元町23-12
岡山県建設労働組合(建労岡山)
電話 086-252-2338
FAX 086-252-0273
発行人 山本茂輝

区分1 支給金額：10,000円
一級建築士、設備設計一級建築士、構造設計一級建築士、単一等級技能士、一級技能士、一級施工管理技士(技術検定試験)、第一種電気工事士、電気主任技術者(第一種、第二種)、電気通信主任技術者、給水装置工事主任技術者、登録基幹技能者(全職種)

区分2 支給金額：5,000円
二級建築士、木造建築士、二級技能士、二級施工管理技士(技術検定試験)、第二種電気工事士、電気主任技術者(第三種)、電気通信工事担任者、職業訓練指導員免許、測量士、建築設備士、消防設備士、建築仕上改修施工管理技術者、道路標識点検診断士、発破技士、火薬類取扱保安責任者、消防設備点検資格者、海上起重作業管理技士、基礎施工士、1級エクステリアプランナー、ジェットグラウト技士、第一種冷媒フロン類取扱技術者、運動施設施工技士、排水設備工事責任技術者、排水管工技能者、金属屋根工事技士、認定ログビルダー、プレハブ建築マイスター、日本ウレタン断熱協会品質管理責任者、1級建築測量技能者、一級圧入施工技士、解体工事施工技士、1級計装士、2級計装士、外壁仕上1級技能者

区分3 支給金額：2,000円(作業主任者)
ガス溶接、コンクリート破砕器、ずい道等の覆工、ずい道等の掘削等、採石のための掘削、鋼橋架設等、コンクリート橋架設等、特定化学物質及び四アルキル鉛等、鉛、木材加工用機械、地山の掘削及び土止め支保工、型枠支保工の組立て等、足場の組立て等、建築物の鉄骨の組立て等、木造建築物の組立て等、コンクリート造の工作物の解体等、酸素欠乏・硫化水素危険、有機溶剤、石綿、金属アーク溶接等

全建総連 基金制度

2年以内に申請を

資格取得者に報奨金

資格取得報奨金制度は「CCUS」における能力評価制度においてレベル3以上に定められている資格が対象となります。資格取得による技術・技能の向上を目的とした全建総連による基金制度です。

組合員の資格取得による技能者教育を目的に、全建総連では技能者基金を設けていることをご存じでしょうか。この制度は左記表の

組合員の資格取得に、対象資格に応じて、資格1件につき1万円、5千円、2千円の3つの区分に分けられ、取得した組合員に報奨金として支給するもので、組合へ申請することにより支給される仕組みとなっています。また、対象となる資格は「資格取得日から2年以内」が原則となりますので、忘れずに手続きしてください。

Q & A

(Q1) 単年度に複数回の申請は可能か。
(A1) 新たに取得した資格であれば複数申請することは可能である。

(Q2) 1度目の受検(受験)して合格した(資格取得)の場合、対象となるのか。
(A2) 学科・実技の両方を合格して取得できる資格の場合、資格取得に至った受検(受験)を対象とする。

けんろう共済

建労岡山では独自の共済制度「けんろう共済」があります。その中に資格取得祝金があり、対象資格により、両方の給付を受けられることができます。

建労岡山では独自の共済制度「けんろう共済」があります。その中に資格取得祝金があり、対象資格により、両方の給付を受けられることができます。申請する際は所属支部で支給申請書を記入し合格通知書や合格証明書提出する必要があります。詳しい申請手続きは所属支部までお問い合わせください。

「活動に参加してみたいけど、どんなことをしているのか知りたいたい」資格を取りに行きたいけど、料金や申込などどうすればいいのかわからない」と思っている方は是非、友だち登録をよろしくお願ひします。世代を超えて情報共有を行いたいです。

情報共有行おう 世代を超えて友だちに

こちらの表に当てはまる資格を取得されたら、支部へ問い合わせてください。



【青年部】現在、青年部では公式SNSを開発しており、リアルタイムで様々な情報を掲載しています。公式LINEでは資格取得に関する情報、青年部員が活躍しているニュースなどを発信。公式インスタグラムでは、主に組合外の方へ向けて「組合の存在」や「青年部の活動」をアピールできるツールとして、支部での活動風景などを投稿しています。

今年に入ってから、元日に発生した能登半島地震に始まり、数々の災害が頻発している。

ますかと

今年に入ってから、元日に発生した能登半島地震に始まり、数々の災害が頻発している。

8月8日に起きた宮崎の地震では、その影響で南海トラフ地震の臨時情報が発令され、岡山県では能登半島以上の緊張感が走った。結果、不安な一週間は何事もなく過ぎ去ったものの、いつか必ずその日は突然訪れる。そして8月末には大きくて速度の遅い台風10号が来るといふことで、行政も我々市民も最大限の防護態勢を取ったが特に被害もなく通り過ぎた。無事だったのは非常にありがたいが、我々の仕事には大きな影響が起り得る。私は大工ゆえ、天候によって屋外、屋内と振り分けの出来る業種ではあるが、天気予報で工程を組んでいると予報が外れた時の代償は決して小さくはない。南海トラフ地震が起きたら我々職人はどう対処すべきか。可能であるなら程度度の地震に分割してくれるといいのだが。

丸のご等取り扱い作業従事者教育 受講者募集
【教育宣伝部】最新号
2024.9.1 PUBLICATION
岡山県建設労働組合 ホームページ
各種共済 資格取得報奨金
青年部公式Instagram
お知らせ 資格取得・講習 関係について
機関紙 建設労報・建設こくほ
Instagram LINE

実際の端末の画面の様子

技術は強みになる 職業訓練生を大募集



多くの仲間を待っています

【技術対策部】組合が運営する職業訓練校(木造建築科)では令和7年4月からの新入生を募集しています。住宅建設産業で働いている若人のみなさん、木造住宅の建築技術を学んでみませんか。これからの社会を生き抜くためには、技術を持つことが何よりの強みとなります。また、訓練生を派遣していただいた雇用主には、出席日数1日につき1,500円の助成金を支給しています。現在訓練校では2年生9人(うち女性2人)、1年生3人が訓練に励んでいます。訓練校に興味のある方、事業主の方にも、一度、訓練の様子を見学に来てはいかがでしょうか。

訓練校では、技術を身に付け、知識を深めるだけでなく、訓練を修了するまで多くの仲間を待っています。

訓練校に興味のある方、事業主の方にも、一度、訓練の様子を見学に来てはいかがでしょうか。

訓練校では、技術を身に付け、知識を深めるだけでなく、訓練を修了するまで多くの仲間を待っています。

了することによって多くのメリットを受けることが出来ます。訓練概要は次のとおりです。

【訓練日時】
毎週土曜日と毎月第3水曜日(原則)の9時から17時。修業期間2年間。

【訓練場所】
倉敷校(倉敷支部内)

【授業料】
1ヶ月5,000円(組合員)

【特典】
『2級技能士』受検資格が付与
・学科試験が免除
『二級建築士』受検資格が付与
その他の詳細、見学については支部まで問い合わせてください。

都度確認を忘れずに

岡山県最低賃金の引き上げ

今年10月より全国の最低賃金額が引き上げとなります。岡山県においては、従来の932円から、50円引き上げの時給982円となります。

ここでは、従業員に支払っている給与が最低賃金額を超えているかどうかの確認方法について触れていきます。

①年間所定労働日数の確認をする。

1年間は52週であり、例として、土日休日の場合は、365÷104=26.1日、土日祝日が休日の場合は、365÷118=2.47日、それぞれ所定労働日数となります。就業規則等で休日の確認を行います。

②最低賃金の対象外となる手当を除く。

通勤手当、時間外手当、休日手当等。具体的計算例については、下図を参照してください。

近年は、最低賃金額の大幅引き上げが続いています。その都度の確認を忘れずに行ってください。

(例) 基本給	180,000円	最低賃金の対象となるのは、基本給と職務手当。
職務手当	20,000円	時間外手当は除く。
時間外手当	30,000円	(180,000 + 20,000 × 12ヶ月) ÷ (247日 × 8時間)
合計	230,000円	時間給換算すると、1,215円
1日所定労働時間	8時間	岡山県の最低賃金982円 < 1,215円
年間所定労働日数	247日	
※土日祝日が休日の場合。		

岡山県建設労働組合ホームページ

組合員の方へ
学習会資料・動画
(下記二次元コードより入れます)

学習会資料

動画一覧

学習会資料・動画ページの二次元コード

保険証交付学習会
資料：健康増進 守ろう建設者保2023
保険証交付学習会のテキストです。

↓ DOWNLOAD

新保険証の交付

テキストはHPへ掲載

【社会保障対策部】新保険証の交付と建設国保の制度やしくみを学ぶため、9月に県下23支部で「保険証交付学習会」を開催しました。学習会で配布するテキストは、組合ホームページに掲載しています。一緒に掲載していただきます。(アクセス方法は左図参照)

建設国保の加入資格や申請手続き、様々な給付制度・補助制度などの確認にぜひご覧ください。

登録建築大工 基幹技能者講習開催案内

【開催日時】 11月28日(木)、29日(金)
※2日間の受講が必要

【実施場所】 大田商工会議所
島根県大田市大田町大田イ309-2

【募集人数】 7人程度

【受講料】 44,000円(税込)
※組合員自身が資格取得した場合は、祝金合計30,000円を給付

【受講要件】 以下の要件を全て満たす方
・建築大工として10年以上
・職長経験が3年以上
・1級建築大工技能士、建築施工管理技士、建築士等のいずれかの資格を保持

【申込締切】 10月31日(木)
※詳細は支部事務所まで問い合わせてください。

住宅リフォームエキスパート 研修会実施案内

※令和5年度より増改築相談員から名称変更

【開催日】 新規11月23日(土)、24日(日)
更新11月24日(日)

【開催場所】 建芳岡山会館
(岡山市北区駅元町23-12)

【受講料】 新規24,760円
更新16,660円

【受講対象】 有効期限が2025年3月31日の方(2024年3月31日、2023年3月31日が登録期限であった方も今回受講すれば再登録できます)

【申込締切】 11月11日(月)支部必着
※開催時間、その他詳細は支部まで問い合わせてください。

おしごと体験に参加 目を輝かせる子供達

【青年部 片山道信(井原・37歳)】8月10日に小中学生を対象に「井原おしごと体験フェス」というイベントに参加し、井原支部では木工体験や工具体験などを行いました。はじめは緊張や不安が入り混じっていましたが、おしごと体験を通じて、建設業界での職人不足や若手職人が減少しているという課題の理解に近づきました。次世代の担い手たちに経験や体験を通して、建設業に興味や関心を持ってもらえる楽しい企画をこれからも考えていきます。

「青年部 片山道信(井原・37歳)」8月10日に小中学生を対象に「井原おしごと体験フェス」というイベントに参加し、井原支部では木工体験や工具体験などを行いました。はじめは緊張や不安が入り混じっていましたが、おしごと体験を通じて、建設業界での職人不足や若手職人が減少しているという課題の理解に近づきました。次世代の担い手たちに経験や体験を通して、建設業に興味や関心を持ってもらえる楽しい企画をこれからも考えていきます。

企画から準備まではとても大変でしたが、お互いに意見を出し合うことで仲間も深まり、私達青年部の団結力にも繋がったのではないかと思います。今回のイベントへの参加を通じて、建設業界での職人不足や若手職人が減少しているという課題の理解に近づきました。次世代の担い手たちに経験や体験を通して、建設業に興味や関心を持ってもらえる楽しい企画をこれからも考えていきます。

目を輝かせる子供達

「青年部 片山道信(井原・37歳)」8月10日に小中学生を対象に「井原おしごと体験フェス」というイベントに参加し、井原支部では木工体験や工具体験などを行いました。はじめは緊張や不安が入り混じっていましたが、おしごと体験を通じて、建設業界での職人不足や若手職人が減少しているという課題の理解に近づきました。次世代の担い手たちに経験や体験を通して、建設業に興味や関心を持ってもらえる楽しい企画をこれからも考えていきます。

第201章

日曜健診のご案内 (健診未受診者対象)

今年度最後の集団健診です

対象者: 健診未受診*である建設国保加入の組合員と配偶者、40歳以上家族
 ※建設国保の補助のある他の健診と重複受診はできません。

申込: 所属支部 (完全予約制)

締切: 健診日の1ヶ月前又は定員に達し次第
 ※申込書は各支部より配布しています。必ず申込をお願いします。
 ※詳細は、所属支部へ問い合わせてください。

健診日程	開催場所	
11月3日(日)	倉敷商工会議所	倉敷市白楽町249-5
11月10日(日)	コンベックス岡山	岡山市北区大内田675
11月17日(日)	西大寺公民館	岡山市東区向州1-1
12月1日(日)	津山市勤労者福祉センター	津山市勝部20-7
12月8日(日)	灘崎文化センター	岡山市南区片岡186

対象者は、一般健診が無料で受診できます。(ただし、オプションは有料)
 健診機関より届く受診票に記載の受付時間を厳守の上、受診してください。体調不良時は、健診受診はお控えいただくようお願いします。
 また、今後地域の実情に合わせた対策をとらせていただくことがあります。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。
 健診は、自分の身体を知るチャンスです。必ず、年1回は受診しましょう。

建築物の省エネ基準 適合義務化に関する学習会 参加者募集

開催日時: 令和6年11月15日(金)
 午後1時30分から午後4時30分

会場: 岡山県生涯学習センター
 (岡山市北区伊島町3-1-1)

参加費: 無料

定員: 40人 (定員になり次第締め切り)

締切: 令和6年11月11日(月)

※駐車場は、岡山県立烏城高等学校と同じ敷地内にあります。一部段差のある場所がありますので、入出庫の際は注意してください。
 ※申込は所属支部までお願いします。

「住宅対策部」建築物省エネ法の改正により、令和7年4月以降に着工する建築物について増改築についても適合が義務化される。この改正により、住宅・非住宅、規模問わず原則すべての住宅・建築物について省エネ基準への適合が義務化されます。適合判定は、建築確認手続きの中で適合性審査が行われ、省エネ基準に適合していない場合は建築確認が下りないため、省エネ基準適合に関する正しい知識を持つことが極めて重要です。そこで建労岡山では

全ての建築物が対象に

省エネ基準の正しい知識を

「住宅対策部」建築物省エネ法の改正により、令和7年4月以降に着工する建築物について増改築についても適合が義務化される。この改正により、住宅・非住宅、規模問わず原則すべての住宅・建築物について省エネ基準への適合が義務化されます。適合判定は、建築確認手続きの中で適合性審査が行われ、省エネ基準に適合していない場合は建築確認が下りないため、省エネ基準適合に関する正しい知識を持つことが極めて重要です。そこで建労岡山では

全建総連より住宅対策部長を講師として招き「建築物の省エネ基準適合義務化に関する学習会」を岡山県生涯学習センターで開催します。

日程等は左上を参照ください。参加いただいた方には「木造戸建て住宅の仕様基準ガイドブック(省エネ基準編)」を無料でお渡しします。詳細は、組合ホームページ又は所属支部で確認してください。

インフルエンザを予防

予防接種補助を実施

「社会保障対策部」建設国保の保険事業としてインフルエンザ予防接種補助を実施します。補助対象者は、接種

日に建設国保の資格のある組合員とその家族です。接種対象期間は、令和6年10月1日から令和7年1月31日までの4か月間で、申請期限は令和7年2月28日です。

補助要件は、接種期間内1人1回限りです。申請手続きは、領収証(原本に限る)と印鑑を持参して所属支部で申請に必要事項を記入してください。他の機関で領収証原本を使用する場合は、建設国保での補助の申請はできません。詳細は、所属支部まで問い合わせください。

第三者による傷病届

他人が原因のケガで届出を

「社会保障対策部」ケガで医療機関を受診した際には、建設国保に負傷届を提出していただく必要がありますが、特に注意が必要なのが「交通事故」や「他人に殴られた」などケガの原因に第三者が関わる場合です。

第三者からケガを負わされた場合「第三者行為による傷病届」を提出することで、建設国保の健康保険証が利用可能になります。

特に交通事故の場合、保険会社から健康保険証を使用するよう指示される場合が多く見受けられます。保険会社から健康保険証を使用した場合や相手に過失がある場合は「第三者行為による傷病届」の作成を保険会社が代行したり、記入・提出の手伝いを依頼することがあります。積極的に活用をお願いします。また、他人の家のベ

医療機関で発行された領収証に以下の6項目が記載されている必要があります。

- ①接種年月日
- ②医療機関名
- ③領収印
- ④接種者の氏名
- ⑤接種費用額
- ⑥インフルエンザ(予防接種)の表記



申請手続きは、領収証(原本に限る)と印鑑を持参して所属支部で申請に必要事項を記入してください。他の機関で領収証原本を使用する場合は、建設国保での補助の申請はできません。詳細は、所属支部まで問い合わせください。

小型移動式クレーン運転 技能講習受講者募集

(走行とクレーン操作が可能なクレーンの中で、つり上げ荷重1t以上5t未満の移動式クレーン)

【開催日】 学科: 令和7年1月7日(火)・8日(水)
 実技: 令和7年1月9日(木)

【開催場所】 (株)PCT 岡山教習所
 (赤磐市桜ヶ丘東3-3-765)

【受講対象】 18歳以上の組合員

【受講料】 ○20Hコース(免除資格なし) 45,000円
 ○16Hコース(免除資格あり) 41,000円
 ※いずれも税込。テキスト代含む

【定員】 8人(定員になり次第締め切り)

【締切】 令和6年12月13日(金)

※詳細は所属支部まで問い合わせください。

丸のこ等取り扱い作業従事者 教育受講者募集

【開催日時】 令和6年12月8日(日)
 午前8時50分から午後1時
 (昼食休憩なし)

【会場】 組合本部3階会議室

【受講料】 9,350円(テキスト代含む)

【定員】 40人(定員になり次第締め切り)

【受講対象】 丸のこ等を使用する組合員
 (組合員外でも事業主が組合員の場合は申し込み可能)

【締切】 令和6年11月22日(金)

【実施機関】 建設業労働災害防止協会

※申込者が25人未満の場合は開催を見送ります。
 ※詳細は所属支部まで問い合わせください。



中学生に畳の魅力を伝える逢澤さん

「手縫い技法を見たことがない受講者や、畳に馴染みがない子供達に説明するのは苦勞したが、興味を持って聞いてもらえると嬉しく、成長していく姿を見るのが楽しい。畳の需要が減少傾向にあるが、畳に馴染みのない方が日常の中で畳に触れ親しんでもらえるよう、その魅力を伝え、畳文化を守っていききたい」と今の思いを語ってくれました。

逢澤さんは、畳一筋約40年。現在一般的に使われている建材ボードで作った畳ではなく、踏み応えが違う昔ながらの藁を使った畳の製作にこだわっており「ものづくりが好きで面白く、計算通りに畳が部屋にきちんと入る爽快感に仕事のやりがいを感じる」と話します。

過去には、技能検定の講師や技能検定委員を務めた経験も持ち合わせており、技能検定の実施等に関する職に対して、畳製作の職

畳文化を守りたい 全技連マイスターの名職人

御津支部 逢澤秀樹さん(畳工・60歳)



種部門において岡山県で初めて全技連(全国技能士会連合会)マイスターにも認定されています。また、地元の中学生を対象に、地域探求の一環として、畳の歴史や製造に用いられる道具や機械などの説明、小物作りの体験講習などに講師として参加したこともあり、地域のイベントでは畳の材料を使った子供用のすべり台を製作して、子供達に喜ばれています。

支部だより

大盛況の木工教室 参加者にもものづくりの喜びを



和気あいあいと取り組む子供達

【吉田西支部】残暑厳しい9月1日、鏡野町主催の「産業まつり」が鏡野ドームで開催され、当支部の木建協会も参加して木工教室と住宅相談を行いました。前回の参加はコロナ禍

前で、まさに5年ぶりです。開始時間からしばらくは閑散としていた木工教室でしたが、一人二人と参加者が現れ、いつの間にかいっぱいの人で埋め尽くされて空き場所のないほどになりました。

小さいお子さんからご年配の方まで、汗だくになりながら作品づくりに一生懸命取り組んでおられて、組合員も様子を見て、時には手助けをしたりと休む間もなく大忙

し、最後まで大盛況でした。参加されたお子さんが、普段触れることのない金づちやのこぎりを使って作品づくりに挑戦している姿は、それはそれは夢中で、見ている私達も楽しい時間となりました。

きつとお子さん達にとつても貴重な良い経験になったことでしょう。住宅相談の方は、残念ながらあまり成果は見られなかったのですが、組合の存在、そしてものを作る喜びを知ってもらえる良い取り組みで、充実した時間でした。

認知症でも自分らしく

正しい理解と支え合う地域づくり

児島支部
山口ユカリ



年を取れば、誰でも思い出したいことが思い出せなかつたり、新しいことを覚えるのが難しいこととなります。「手縫い技法を見たことがない受講者や、畳に馴染みがない子供達に説明するのは苦勞したが、興味を持って聞いてもらえると嬉しく、成長していく姿を見るのが楽しい。畳の需要が減少傾向にあるが、畳に馴染みのない方が日常の中で畳に触れ親しんでもらえるよう、その魅力を伝え、畳文化を守っていききたい」と今の思いを語ってくれました。

と家族が安心して暮らし続けるためには、互いに支え合う地域づくりを進める必要があります。認知症の方の多くは、不安や困難を抱えながら暮らしています。私の父も軽度の認知症です。同じことを何度も言ったり、同じものを何個も買ってきたり、置き忘れ等も多く困ることがよくあります。家族や周囲の方に理解してもらい、自宅で生活を続けています。認知症は誰もが

発症する可能性のある身近な病気です。認知症バリアフリー社会の構築に必要な支援は、認知症を有する方々の特性を地域に住む多くの方が認識し、そのうえで認知症の知識を正しく持つことから始まります。

よつとした手助けがあれば自分らしく生活が続けることが可能だと思えます。

認知症バリアフリー

不便さを生じさせる障壁を取り除いていくという取り組み

認知症を有する方々が生活を続けていくにはさまざまな障壁がある

- 違法な訪問販売や詐欺
- 公共交通機関などの移動手段
- 市役所や小売店等のサービス利用時の手続き

- 〈県内〉
- 2日 四役会議
 - 4日 教宣担当役員及び実務者合同研修会
 - 8日 女性会学習会
 - 11日 労働対策部担当者会議
 - 13日 青年部室内球技大会
 - 18日 執行委員会

Happy halloween

〈県外〉
23～25日 全建総連第65回定期大会(横浜)

機関紙が ホームページでも ご覧になれます



詳しくはこちら>

休憩時間のコーヒーと共に現場や事務所でも
建設労報を読んでみませんか。